

第二八八號

1453

28

(後決)行決 回 回		道 道		決行指定		決裁指定		十年		保存期限					
長(部)局		長(部)局		大臣		大臣		件名		受領番					
				次官		次官		暗號要員參謀本部召集ノ件		密第三九〇號					
長 課		長 課		局長		局長		暗號要員參謀本部召集ノ件		起元應(課名)					
主計		兵備		主務副官		書記官						參謀本部		陸軍	
兵務		補佐		主務主計		書記官									
長 課		長 課		局長		局長		房官		房官					
了結		了結		出提		出提		昭 昭		昭 昭					
昭 昭		昭 昭		昭 昭		昭 昭		年 年		年 年					
年 年		年 年		年 年		年 年		月 月		月 月					
月 月		月 月		月 月		月 月		日 日		日 日					

政務官 同付(決行前)

密 號 教

(決行後)

密 案

密 案

陸

軍

内 北支 滿洲

東部軍北支那方面軍(第二十軍司令官)留守第三、第四
 留守第五、第五十四、第十九、第十五、第十八、第二十七、第
 三十一、第二十九、第三十九、第四十一師團長へ達案
 (陸密)航空托送、(陸密)郵便
 (陸密)朝鮮、滿洲支那南方(シ)
 左記者暗部要員トシテ十月一日ヨリ約三ヶ月間
 參謀本部ニ召集ス依テ同日十時同部ニ出頭セ
 シムヘシ

左記
 東部軍ハハ歩兵第二〇二隊 歩中尉 中川之康
 北支那方面軍ハ 第五歩兵第三大隊 歩中尉 中村正己
 第二十軍ハ 第五自衛隊 輜中尉 福田治
 留守第三師團ハ 輜中尉 神英男

昭和拾七年九月拾四日

1455

宛名 陸軍司令官

左記

橋本少将第一師団司令部長蔵



447

陸軍電

卯四〇七線

昭和拾七年九月拾六日

陸

軍

天 三 武 大 雄 正 郎 蔵 男 一 妙

北支

北支

北支

北支

北支

上海 134

内 恒路

六

第四師團 八八
 第四師團 八八
 留守第五師團 八八
 第五十四師團 八八
 第十九師團 八八
 第十五師團 八八
 第十八師團 八八
 第十七師團 八八
 第二十九師團 八八
 第三十九師團 八八
 第四十師團 八八

歩兵第六十聯隊
 歩兵第八聯隊
 野砲隊第五聯隊
 輜重兵第四聯隊
 歩兵第七十聯隊
 歩兵第六十聯隊
 山砲兵第七聯隊
 支那砲七
 野砲隊第三聯隊
 戰車第三十九聯隊
 野砲隊第三聯隊
 山砲兵第四聯隊

歩中尉 植田邦夫
 歩中尉 工藤慶三
 砲中尉 古川武
 輜中尉 池原美雄
 歩中尉 久永綿良
 歩中尉 川上正
 砲中尉 鬼頭三郎
 歩中尉 高杉良雄
 歩中尉 澁谷長藏
 機中尉 南原次男
 砲中尉 早川正一
 砲中尉 高谷正妙

自官より参謀本部庶務課長へ通牒案

陸軍

首題ノ件左記ノ者ヲ召集セラレタルニ付承
知セラレ度

左

記

陸密第二七〇五號

昭和七年九月廿四日

歩兵第一三聯隊

歩甲尉 中川 之康

独立歩兵第三聯隊

歩甲尉 中村 正己

独立自動車第六由隊

輜中尉 福田 治

輜重第一聯隊補充隊

輜中尉 榑 英男

歩兵第六土聯隊

歩甲尉 植田 邦夫

歩兵第八聯隊

歩甲尉 工藤 慶三

野砲第五聯隊補充隊

砲中尉 古川 武

輜重兵第四聯隊

輜中尉 池原 美雄

歩兵第三十六聯隊

歩中尉 久永 綿良

歩兵第六十七聯隊

歩中尉 川上 正

山砲兵第十八聯隊

砲中尉 鬼頭 三郎

軍事機密

大本營 參謀第九號第二九
陸軍部

暗號要員ノ養成ニ關スル件通牒

昭和十七年九月五日

參謀總長 杉山

陸軍大臣 東條英機 殿



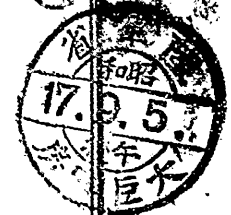
本部ニ於テ科學諜報要員ノ爲昭和十二年三月三十一日軍令陸乙無五
號ニ基キ暗號ニ關スル教育ヲ實施致度ニ付左記ノ如ク適任者ノ派遣
方取計ハレ度

左記

一人 員 兵科尉官 十六名 (支那語)

三期 間 昭和十七年十月一日ヨリ約三ヶ月

進而派遣將校ハ十月一日十時參謀本部ニ出頭セシメテ度



1460

軍事課

秘電報譯

九月五日午前午後二時五分發

發信地

檢閱者

陸

軍

人事局長

宛

發信者第十九師團參謀長

石副電第二〇七號

三人

陸密電第四〇七號返

歩兵第三十聯隊中尉 並谷長藏 八月十九日附

機動歩兵第一聯隊中隊長 = 關東軍 = 於テ充用セラレタリ

岡田中尉

岡田

取扱番號

40

1961

神
中野
野村
野村
野村

至急

秘電報譯

九月十九日 午前午後
一九時 二五五分 著

發信地

17.9.20

17.9.20

官宛
發信者 姫路師團參謀長
姫路參電 第四一號

九月十四日陸軍第三。五號達ニ依ル

池原中尉、所屬 韃重兵第四聯隊ト

アル 韃重兵第五四聯隊、誤リナラスヤ

至急 込

終

29

1462

秘三九号

電報譯

九月二日

午前午後一時四分發

17.9 23

發信地

檢閱者

軍

大 陸 電 第七一七號

臣宛

發信者

第二十九師團長

陸密第ニ七〇五號ニ依ル要員南原次。男中尉ハ入院中ニシテ當今恢復ノ見込ナク出頭不能ナリ右ハ九月十五日。療電第六六〇號ヲ以テ參謀本部。廣務課長宛連絡済

終

取扱

番號

3

3900

1463

東京
陸軍省

陸軍省

陸軍省
陸軍省
陸軍省

昭和十七年九月二十五日
陸軍省
陸軍省

陸軍省
陸軍省

陸軍省第七八六號

陸軍省
陸軍省

昭和十七年九月二十五日

第五十四師團參謀長
藤本十一

陸軍省
川原 一

九月十四日陸軍省第七〇五號通ニ依ル茲記ノ者ニ對スル前ノ件
附屬通書ニ依リ途中事故等アル場合ハ所命時刻ニ若干短延ルコト
アルヲ告知レサルニ行儀ヲ御注意相成度

陸軍省第五十四師團 中尉 池原 健

附記

中尉池原健ニ對シテ昭和十七年度特別志願者リ現役志願者就緒受檢
中ノモノニシテ學科試驗期日迄ノ期ニ
ハ試驗場所 旅路費
及期 日 九月二十三日 一九〇〇
以上ノ如クニシテ試驗終了後急行シテ前々所命時刻ニ到着シ得ル程度アリ

日本標準規格 (B-5)

2770

1464

皇軍
陸軍
大臣
官印

参

三九〇ノ其四

秘電報譯

九月二十九日午前午後一時四十分著

發信地

陸軍省
17.9.29
陸軍

大

臣宛

發信者

第四十一師團長

河師參電 第一九〇號

暗號要員參謀本部ニ出頭ノ件

當師團ヨリ出頭スベキ高谷中尉陸密電第四〇六

號電文十月十日ト判讀セシモ晝類十月一日出頭ト

リ且飛行便モナキ為出頭期日一兩日遅延ノ

見込ナルニ付報告ス

機

3700
3700

40